

霞が関エリアにシェアサイクル導入を！

- 職員の外出移動に際する課題・悩みに対応するため、シェアサイクル型の電動アシスト付自転車を試行導入。
- 利用管理のデジタル化、効率・快適・エコな移動の実現、健康増進など、職員の働き方改革に寄与。
- 府省庁連携・官民連携で霞が関・永田町エリアへのシェアサイクル導入に向けて今後も取組を推進。

改革！

▼ママチャリを電動自転車に

▼利用管理を紙→デジタルに
(シェアサイクルサービスを活用)

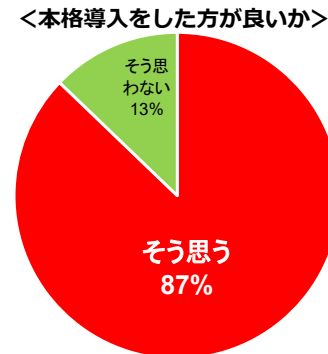
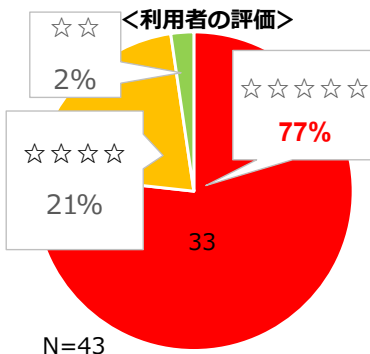
職員の声

延べ利用者：213人・台

利用者の評価：8割弱が「☆5」評価、9割弱が本格導入希望



After



試行導入の概要

- ▼導入期間：R4.2月22日～3月31日（38日間）
- ▼導入台数：5台（3号館自転車置き場に設置）
- ▼利用方法：アプリで予約、ICカードで解錠
(シェアサイクルのサービスを利用)

悩みの声

- ・公用車の予約が取れない！
- ・地下鉄や徒歩で移動するには時間が掛かる！
- ・利用は窓口で手書き。空き状況がわからない。

喜びの声 (効率化・デジタル化)

- ・地下鉄で行きづらいエリア（溜池、新橋等）へのアクセス利便性が飛躍的に高まった。
- ・本省→議員会館→党本部への連続利用が便利に！
- ・議員会館や党本部への上り坂移動が楽になった。
- ・アプリで予約ができて超簡単！
- ・公用車の利用可否を気にせずアプリで予約ができ、議員レク準備を余裕を持って行うことができた。

要望

- ・霞が関・永田町エリア全域にシェアサイクルを導入してほしい！